

精神医学 第25巻 総目次

1983年 (第1号～第12号)

数字は通巻頁数, () は号数

〔巻頭言〕

精神疾患分類の運命—そのひとつ

- の例……………辰沼 利彦… 4(1)
薬物と睡眠をめぐる……………遠藤 四郎… 108(2)
「精神医学における病態モデル」特
集号発刊にあたって……………高橋 良… 222(3)
脳は脳を知ることができるか……………中沢 恒幸… 326(4)
児童青少年の精神科医療について
……………稲垣 卓… 450(5)
パターン化思考の脱却を……………伊藤 克彦… 568(6)
中国精神医学の諸問題……………加藤 正明… 684(7)
医療法改正の動きをめぐる……………富井 通雄… 796(8)
自律神経失調症と精神科医……………三浦 貞則… 912(9)
病院デイケアの面白さ……………佐々木勇之進… 1018(10)
小児の行動と遺伝……………阿部 和彦… 1136(11)
躁うつ病に対するカルバマゼピン
療法の歴史……………大熊 輝雄… 1244(12)

〔特集〕

薬物と睡眠をめぐる

- 薬物と睡眠をめぐる……………遠藤 四郎… 108(2)
最近の睡眠薬について……………森 温理… 110(2)
睡眠・覚醒機序と神経伝達物質
……………融 道男・三ッ汐 洋… 119(2)
睡眠促進ペプチド研究の現況……………井上昌次郎… 127(2)
有機ブロム化合物関連物質と睡
眠……………鳥居 鎮夫… 135(2)
計量ポリグラフ法による催眠剤
の薬効検定
苗村 育郎・斎藤 陽一・上坂 浩之… 145(2)
薬物による徐波睡眠の変動とそ
の意義
中沢 洋一・小島居 湛・大川 敏彦
野中 健作・今任 信彦・横山 敏登… 159(2)
紡錘波の睡眠指標としての有用
性……………阿住 一雄・白川修一郎… 169(2)
モデル不眠症と薬物……………大熊 輝雄… 177(2)
薬物依存と睡眠……………菱川 泰夫・手島 愛雄… 189(2)

覚醒と睡眠からみた意識変容状

態—中枢性抗コリン剤の, biperiden 投与について

- 小島 卓也・渥美 義賢・一瀬 邦弘
内山 真・島薺・安雄…………… 197(2)
サーカディアン・リズムと薬物
……………遠藤 四郎… 207(2)

精神医学における病態モデル

「精神医学における病態モデル」

- 特集号発刊にあたって……………高橋 良… 222(3)
病態モデルの種々相……………臺 弘… 224(3)
行動薬理学からみた病態モデル
……………田所作太郎… 229(3)
攻撃性モデル：エソロジカル・
アプローチ……………小川 暢也・吉村 裕之… 235(3)
マウスの強制水泳テスト—抗うつ
薬スクリーニング試験法およ
びうつ病モデルとしての検討
……………野村総一郎… 243(3)

動物モデルによるうつ病の病態

発生に関する研究

- ……………鳩谷 龍・野村 純一
北山 功・小石澤 学… 249(3)

動物モデルによるうつ病への接

- 近……………永山 治男… 259(3)
動物のモデル不眠症……………大熊 輝雄… 265(3)
てんかんの病態モデル—キンド
リング……………佐藤 光源・森本 清… 275(3)
実験動物を用いた精神分裂病
態の研究
……………融 道男・西川 徹
俣賀 宣子・高嶋 端夫… 283(3)

聴覚失認

- 「聴覚失認」序論……………田中 美郷… 328(4)
音声弁別の神経機構……………丸山 直滋… 330(4)
「Cortical Deafness」とは何か
—文献的考察……………平野 正治… 337(4)
皮質損傷で「聾」になり得るか
……………船坂宗太郎… 345(4)

- 純粹語彙研究の発展……………池村 義明… 351(4)
 語音弁別能の障害……………佐藤 恒正… 363(4)
 Auditory Sound Agnosia はあり
 得るか
 ……………倉知 正佳・鈴木 重忠
 能登谷晶子・山口 成良… 373(4)
 感覚性失音楽の文献的考察
 ……………渡辺 俊三・北条 敬
 田崎 博一・佐藤時治郎… 381(4)
 感覚性失音楽症とは何か……………村井 靖児… 389(4)
 Akustische Allästhesie と聴空間
 認知障害……………田辺 敬貴… 395(4)
 小児の聴覚失認の問題点
 ……………加我 君孝・田中 美郷… 407(4)
 小児の聴覚失認…八島 佑子・石下 恭子… 413(4)
児童精神医学の現状と将来
 特集にあたって……………藤原 豪… 798(8)
 精神薄弱—診断と治療をめぐ
 て……………成瀬 浩… 799(8)
 〔指定討論〕……………中川 四郎… 809(8)
 自閉症の諸問題——臨床家の立
 場から……………石井 高明… 813(8)
 〔指定討論〕……………山崎 晃資… 820(8)
 思春期—治療をめぐって……………小倉 清… 825(8)
 〔指定討論〕……………村瀬嘉代子… 832(8)
 少年非行—最近の傾向と対策…上出 弘之… 835(8)
 〔指定討論〕……………徳重 篤史… 843(8)
少年非行の心理と病理
 統計からみた少年非行の現況…中田 修…1020(10)
 遊び型非行と性的非行……………松元 泰儀…1025(10)
 暴走族の社会心理……………田村 雅幸…1035(10)
 有機溶剤乱用と犯罪心理—その
 社会病理及び治療との関連
 性……………小田 晋…1043(10)
 少年非行と精神医学—対策と治
 療……………石川 義博…1051(10)
カルバマゼピンの向精神作用
 躁うつ病に対するカルバマゼピ
 ン療法の歴史……………大熊 輝雄…1244(12)
 カルバマゼピン長期投与による
 躁うつ病の経過
 藤原 豊・江原 嵩・大月 三郎…1246(12)
 長期観察からみたカルバマゼピ
 ンの躁うつ病相予防効果
 —リチウム剤との比較およ
 び responder に関する検討
 ……………岸本 朗・井上 雄一
 小村 文明・挟間 秀文…1255(12)
 カルバマゼピンとリチウムの抗
 躁効果の比較—2つの二重
 盲検比較試験資料に基づく
 分析……………渡辺 昌祐…1265(12)
 情動障害に対するカルバマゼピ
 ンの効果と脳波変化
 ……………赤沢 滋・井上 令一…1275(12)
 非定型周期性精神病に対するカ
 ルバマゼピンの予防効果
 ……………小山 司・山下 格…1285(12)
 家庭内暴力の薬物療法—カルバ
 マゼピン(テグレトール)と
 抗精神病薬の併用
 籠本 孝雄・谷口 典男・野田 俊作…1295(12)
 カルバマゼピンの作用機序に関
 する予備的検討
 ……………融 道男・三ッ汐 洋…1301(12)
 精神障害に対するカルバマゼピ
 ンの使用状況についての一
 調査—躁うつ病, 精神分裂
 病を中心に……………大熊 輝雄…1305(12)
 (討論) カルバマゼピンの向精
 神作用
 大月 三郎(司会)・稲永 和豊(司会)
 高橋 良(司会)・更井 啓介(司会)
 江原 嵩・小山 司・融 道男
 岸本 朗・大熊 輝雄・井上 令一
 渡辺 昌祐・赤沢 滋・安藤 信義
 籠本 孝雄……………1316(12)

 〔展 望〕
 最近の病院精神医療—リハビリテ
 ーションの可能性……………竹村 堅次… 6(1)
 抗精神病薬 (neuroleptics) による
 錐体外路症状—その治療学的
 意義の変遷について
 ……………八木 剛平・伊藤 斉
 その1. 症状の多面性と多義性…………… 452(5)
 その2. 臨床効果との関連を
 めぐる論争とその帰結…………… 570(6)
 その3. neuroleptics から
 antipsychotics へ …………… 686(7)

老年痴呆における言語の問題

—最近の知見から

- ……………綿森 淑子・村上 修子
伊藤 元信・笹沼 澄子… 914(9)

〔特別講演〕

地域社会精神医学の経験と展望…林 宗義… 433(4)

William E. Bunney, Jr. : 躁うつ

病とリチウムの作用様式—

最近の研究……………翻訳 高橋 良…1138(11)

〔研究と報告〕

一緊張病者の「回遊」現象に関する

命題論的考察

- 仲谷 誠・小見山 実・藤谷 興一
渥美 義賢・亀井真理子…………… 23(1)

地域内文化摩擦によって生じた反

応性精神病の2症例

- 山口 弘一・加藤 政利・大原健士郎… 31(1)

イムの文化的背景に関する考察…高畑 直彦… 37(1)

異常脳波を呈した離人症例

- その症状と脳波の変遷…………河合 逸雄… 45(1)

側頭葉てんかん患者の記憶機能障

害—発作波焦点側と言語性, 非

言語性記憶機能についての神

経心理学的研究

- 増井 寛治・丹波 真一・安西 信雄
亀山 知道・斎藤 治・栗田 広
宮内 勝・浅井 歳之・池淵 恵美
神保 真也…………… 55(1)

子癇後, 生活史健忘, 記憶発作,

および頭頂葉症状群を呈した

症例

- 佐藤 哲哉・三浦まゆみ・内藤 明彦… 65(1)

抗てんかん薬長期投与のヒト染色

体に及ぼす影響—血清濃

度, 与薬量, 服薬期間と染色

体異常との関係を中心に

- ……………松島 嘉彦・山根 巨州
国元 憲文・長淵 忠文… 69(1)

Thiepin 系抗精神病剤 Zotepineの

作用の新しい側面—鎮静・抗

躁効果と血尿酸値低下作用に

- ついて……………西園 昌久・福井 敏… 295(3)

視覚誘発電位による感情精神病の

研究(その2)—双極症例に

おける躁・うつ両病相の比較

- 遠藤 俊吉・佐伯 彰・倉岡 幸令
落 裕美・田島 祐三・広瀬 貞雄… 467(5)

コンピューターシステムを利用し

た外来精神病患者のフォローア

ップの試み—社会的適応状態

と通院・服薬状況を中心とし

- て……………内田 又功・津田 彰
古賀 五之・西川 正… 477(5)

本邦における Hachinski の脳虚血

スコアの適用とその問題点

河合 真・永富公太郎・宮本 公夫

宮本 佳子・田辺 正男・谷内 律子… 485(5)

下部脳幹梗塞でみられた精神症状

について

伊藤 陽・山村 定光・中村仁志夫

外山 孚・内藤 明彦・澤 政一… 491(5)

脳障害児の入院時初期反応につい

て

弟子丸元紀・室伏 君士・小笠原嘉祐… 501(5)

抗精神病薬投与により ADH 過剰

症候群 (SIADH) を起こした

緊張型分裂病の1症例—その

発生機序を中心として

吉田 秀夫・池崎 明・高橋 良… 511(5)

精神病院入院患者における多飲,

低ナトリウム血症及び水中毒

について……………納谷 敦夫… 519(5)

精神分裂病と診断された潜在性甲

状腺機能低下症—症例報告

……………有田 忠司・渡辺登美子

本田 建一・筒井 一哉… 527(5)

精神症状を呈した Wegener 肉芽

腫症の1小児例

……………牧原 寛之・恵谷すま子… 535(5)

対人恐怖の回復過程に関する一考

察……………笠原 敏彦・大宮司 信… 583(6)

「慢性的寡言寡動状態」における

分裂病者の会話的受容と伝達

の困難……………清田 一民… 589(6)

パリ地区における邦人の精神障害

—“病的旅” および放浪につ

いて

植本 雅治・森山 成樹・大西 守

- 濱田 秀伯・小泉 明・藤谷 興一
渡辺 俊三…………… 597(6)
精神疾患における遅延型過敏反応
の検討—情動と免疫に関する
考察……………今 裕… 607(6)
向精神薬治療中に心電図異常を呈
する患者と呈しない患者に対
する β -受容体遮断剤 Carteol-
ol の効果の比較
高柴哲次郎・有田 真・佐々木勇之進… 617(6)
抗精神病薬惹起性遅発性ジスキネ
ジアに対する Dihydrogenat-
ed Ergot Alkaloids の臨床効
果—2重盲検法による検討
……………越野 好文・平松 博
伊崎 公德・山口 成良… 627(6)
口部ジスキネジアの類型化の試み
—表面筋電図を用いた検討
……………松永 哲夫・大山 繁… 637(6)
痴呆患者の Coprophagia—Klüver
-Bucy 症候群との関連につ
いて……………石井 惟友・西原 康雄… 645(6)
部分発作重積, 片麻痺などの症状
を呈した糖尿病の1例
……………藤原 洋子・大山 繁
宮川 太平・服部 英世… 653(6)
精神分裂病患者の退院—家族精神
医学の立場から
原田 俊樹・伊庭 永二・佐藤 光源… 703(7)
抗利尿ホルモン不適合分泌症候群
(SIADH) を合併した精神分
裂病の1症例…浜副 薫・久葉 周作
土江 春隆・杉原寛一郎… 715(7)
Neuro-acanthocytosis の1例
—精神症状を中心に
……………工藤 達也・工藤 順子
浅野 裕・山内 俊雄… 723(7)
偽性偽性副甲状腺機能低下症の同
胞例……………絵内 利啓・斎藤 孝一
香川 公一・生田 琢己… 731(7)
長期てんかん薬服用患者における
服薬時間と血中濃度の関係
原田 正純・森山 茂・沼田 陽市
宮川 洗平・三浦 節夫… 741(7)
ある妄想幻覚患者の病に対する態
度……………迎 豊… 847(8)
アルコール長期持続摂取による頭
部 CT 所見の変化について
—慢性アルコール中毒患者及
び常習飲酒者
三上 昭広・渡辺 博・橋本 博介
加藤 巖・渡辺 栄市…………… 857(8)
Fluphenazine decanoate の外来使
用経験—Fluphenazine en-
anthate との副作用の相違…功刀 弘… 867(8)
精神神経疾患患者における尿中
N-アセチルアスパラギン酸
……………森野日出緒… 879(8)
部分てんかん発作の Carbamaz-
epine 単剤治療 ……掛川 紀夫… 889(8)
幻覚妄想状態を呈した脳梁脂肪腫
の1例
宮永 和夫・高橋 滋・浅見 隆康
綿貫 健二・松沢 一夫…………… 897(8)
精神分裂病の人格解体の順序
宇内 康郎・伊東 昇太・河合 真
神田 良樹・北村 勉・釜谷 園子
里和 宏・藤村 尚宏・伊丹 昭
久保田牧子・加藤志ほ子…………… 923(9)
精神分裂病患者の適応阻害要因の
研究—デイ・ホスピタルでの
集団における地位と対人選択
の特徴
太田 敏男・池淵 恵美・増井 寛治
亀山 知道・平松 謙一・安西 信雄
宮内 勝…………… 935(9)
うつ病の治療過程の検討—ロール
シャッハテストを中心に
……………星野 良一・村田 桂子
船越 昭宏・大原健士郎… 945(9)
幼児自閉症における“折れ線現象”
の特異性—1. 現象の記述と
先行因子および早期発達につ
いて……………栗田 広… 953(9)
精神遅滞学童生徒におけるてんか
ん発作の実態調査研究
今井 幸充・中川四郎・本間 昭
田中 真理・平賀 光子…………… 963(9)
一卵性双生児のうつ病—一致症例
……………林 直樹・飯田 真… 971(9)

多彩な幻視を呈した脳動静脈奇形

の1例……………高橋 滋・松沢 一夫… 979(9)

市販 phenytoin 製剤のロット間

における bioavailability の差異

について

小畑 信彦・矢幅 義男・肥田野文夫

海野 勝男・福井 了三…………… 987(9)

歯科領域における仮面うつ病

……………曾根 啓一・植木 啓文…1065(10)

重度精神遅滞児の精神運動性興奮

について一臨床像の類型化の

試み

弟子丸元紀・室伏 君士・小笠原嘉祐…1073(10)

心因を契機として発症した Cap-

gras 症候群の1症例

中村 清史・佐野 欽一・山口 弘一

島田 明範・松林 直・溝口 正美

小林 紀江・緒方 明・石井 正春…1083(10)

Balint 症候群の1例—とくに出

現・消褪過程について

松永 哲夫・大山 繁・鈴木 高秋

佐藤 真弓・丸野 陽一・中村茂代志…1091(10)

新抗うつ薬 zimelidine の臨床評

価とうつ病患者の血漿中 zi-

melidine および norzimeli-

dine 濃度……中河原通夫・石井 一平

仙波 純一・仮屋 哲彦…1099(10)

分裂病の前頭葉機能障害の神経心

理学的研究……斎藤 治・丹羽 真一

平松 謙一・亀山 知道…1149(11)

アルコール性 Wernicke 病の経過

中に出現した無動性無言性状

態について一状態像・脳波・

終夜睡眠脳波による発生機序

の検討

弟子丸元紀・鈴木 高秋・原田 正純…1163(11)

抗てんかん薬服用者のカルシウム

代謝異常—第1報 カルシウ

ム代謝異常と酵素誘導

……………五十嵐良雄・原 律子

近藤 啓子・野口 拓郎…1171(11)

精神病院を受診した脳腫瘍患者の

4例について

木村 健一・阿部 完市・松橋 道方

小原 基郎・村上 博……………1181(11)

神経遮断剤により急性腎不全を来

した2例

大山 繁・舛井 幸輔・古賀 裕

宮川 太平・鈴木 高秋・吉永 卓見

山鹿真紀夫……………1189(11)

癌患者における Terminal Care

について—家族調査を中心と

して……………上野 郁子・村田 桂子

大原健士郎・大町彰二郎…1197(11)

3種類の評価尺度からみた慢性精

神分裂病の症状について

—英国における研究

北村 俊則・Ashraf Kahn

Rajinder Kumar ……………1207(11)

精神科領域における新しい睡眠剤

temazepam の臨床治験

西嶋 康一・高野 謙二・諏訪 克行…1213(11)

行動異常のみられた 48, XXYY

の1症例

年澄 徹・玉井 顕・竹内 義孝

鳥居 方策・北谷 真潮・高橋 弘昭

富岡 秀文・中川 允宏……………1321(12)

慢性分裂症のポジトロン CT 所

見……………豊田 純三・宮崎 知博

須貝 佑一・飯尾 正明…1331(12)

多施設協同二重盲検法による

Zimeldine と Imipramine の

うつ病に対する臨床的有用性

の比較

平松 謙一・高橋 良・森 温理

村崎 光邦・井上 令一・風祭 元

佐久間 昭……………1341(12)

〔短 報〕

慢性精神分裂病の脳 CT

density について

島 悟・神庭 重信・浅井 昌弘… 78(1)

透明中隔嚢胞・下垂体前葉機能不

全を有し、抽象能力・符号認

知障害ならびに身体發育不全

を呈する症例……………遠藤みどり… 83(1)

抑うつ状態における「発作性不安」

と IgE (その1) —悪化時に

異常高値を認めた症例……………定塚 甫… 87(1)

炭酸リチウムにより乳汁分泌がみ

- られた躁状態の1例
大石 和弘・東村 輝彦... 311(3)
- Carbamazepine によって著しい
 記録障害を生じたてんかんの
 1例.....福島 裕・兼子 直
 斉藤 文男・久保田修治... 419(4)
- Priapismus を合併した悪性症状
 群の1例.....浅見 隆康・宮永 和夫
 町山 幸輝・根岸 達夫... 423(4)
- 長期間にわたり再燃を繰り返した
 慢性覚醒剤中毒の1症例
小島 秀樹・長沼 六一
 蓮沢 浩明・稲永 和豊... 426(4)
- 炭酸リチウムによる中毒性紅皮症
 の1例.....本間 博彰... 544(5)
- TRH analog がねぼけとねごとに
 効果を示した1例—睡眠ポリ
 グラフイー的検討
 坂本 哲郎・中沢 洋一・松崎 恵子
 今任 信彦・小鳥居 湛・稲永 和豊
 北原 尊義..... 546(5)
- 幻覚妄想状態を呈した発作後
 もうろう状態の1例
森 俊憲・加藤 秀明... 663(6)
- 急性一酸化炭素中毒後に進行性痴
 呆, パーキンソン症状, 口部
 ジスキネジアを呈した1剖
 検例
 三山 吉夫・糸井 孝吉・東保みづ枝..... 748(7)
- 躁うつ病における病前性格の計量
 的研究—予備調査
 更井 正和・籠本 孝雄・松永 秀典
 谷口 典男・亀田 英明・東 司... 752(7)
- 三環系抗うつ剤による排尿困難に
 対する Eviprost 1 の臨床効
 果について.....喜多 成价・由利 和雄
 柏井 洋平・高 常憲... 756(7)
- 心因性犬吠様咳嗽の1治療例
 竹内 龍雄・内藤 寛・小泉 準三... 902(8)
- Maprotiline 治療中にけいれん発
 作を生じた症例
 山下 元基・武田 憲明・植木 啓文
 岩田 毅・貝谷 壽宣..... 997(9)
- てんかんの治療経過中に認められ
 た抜毛症の1症例について
児玉 久・松原 久雄...1120(10)
- 下垂体萎縮, 甲状腺萎縮が認めら
 れた悪性症候群の1例
 下山 敦士・黒田 邦彦・村上 洋
 宇垣 公晟・木本 哲夫.....1124(10)
- シメチジン使用時に一過性に精神
 障害がみられた3例
 石郷岡 純・若田部博文・三浦 貞則...1127(10)
- 異常な食行動, 拒食後に発症した
 小脳失調症の1症例
 須貝 佑一・中島 武志・沼倉 泰二
 大沼 悌一・向山 昌邦.....1223(11)
- Fragile X を伴う精神薄弱の1例
南光進一郎...1226(11)
- 精神神経症状を伴った Acute febrile neutrophilic dermatosis (Sweet 病) の1例
 千葉 茂・高橋 三郎・直江寿一郎
 池田 明穂・宮岸 勉.....1351(12)
- 自殺未遂で発見された Cushing 症候群の1臨床例
 長瀬 精一・羽田 忠・小泉 準三
 高橋慎一郎・園部 真・池田 秀敏...1354(12)
- 皮膚寄生虫妄想を呈した特発性副
 甲状腺機能低下症の1例.....奥野 洋子...1357(12)

〔古典紹介〕

- Julius Raecke : Hysterischer Stupor bei Strafgefangenen
翻訳と解説 柴田 洋子... 93(1)
- J. Capgras : Le délire d'interprétation翻訳と解説 影山 任佐
 第1回..... 551(5)
 第2回..... 667(6)
- Ribot, T. : Les maladies de la mémoire
 翻訳と解説 渡辺 俊三・小泉 明
 佐藤時治郎
 第1回..... 773(7)
 第2回.....1003(9)
- Freund, C. S. : Ueber optische Aphasie und Seelenblindheit
翻訳 相馬 芳明・杉下 守弘
 第1回.....1229(11)

〔動 き〕

第2回大脳半球分化と精神病理に
関する国際会議

.....丹羽 真一・平松 謙一... 315(3)

第16回日本てんかん学会印象記...清野 昌一... 318(3)

第10回国際表現精神病理学会に出

席して.....宮本 忠雄... 430(4)

精神病理懇話会・宝塚'82印象記

.....藤縄 昭... 550(5)

第5回日本生物学的精神医学会印

象記.....高橋 三郎... 770(7)

第30回日本病跡学会印象記.....福島 章...1000(9)

〔紹 介〕

Paris の市民病院「Hôtel Dieu」と

Würzburg のユリウス市民病

院「Juliuspital」について—ヨ

ーロッパ精神病院小史.....伊東 昇太... 759(7)

〔資 料〕

精神分裂病のプロスタグランディ

ン仮説の現況

.....貝谷 壽宣・竹内 巧治...1109(10)

〔書 評〕

大熊輝雄著「臨床脳波学 改訂第

3版」.....竹内 一夫... 274(3)

栗原雅直著「川端康成」.....荻野 恒一... 560(5)

森温理, 原田憲一, 吉松和哉編集

「精神疾患ケーススタディ」

.....高橋 三郎... 784(7)

若林慎一郎著「自閉症児の発達」

.....牧田 清志... 786(7)

安藤春彦・他著「自閉症児への

架橋」.....十亀 史郎... 787(7)

高橋三郎・他訳「A.P.A : DSM-

III ケースブック」.....藤縄 昭...1362(12)

鳩谷龍・野村純一編集「Neuro-

biology of Periodic Psychoses」

.....高橋 三郎...1363(12)

和田豊治・他著「てんかんアトラ

ス—CT・脳波」.....島園 安雄...1364(12)